

★ 市有財産の現在高（令和元年9月末現在） ★

市の主な資産には、土地、建物、基金などがあります。

基金とは、市が持っている貯金のようなもので、施設の整備など、多くの費用が必要となる特定の目的のために積み立てているものです。また、支払いの集中などにより、一時的な資金不足に対応するため、基金から繰り替えて運用することもあります。

基金の中でも、財政調整基金は、決算剰余金が多いときは積み立てて、財源が不足したときには取り崩して運用するといった年度間調整の役割を果たしているほか、災害など突発的な経費にも充てることとしています。令和元年9月末現在高は、32億3097万円となっています。

種 別		現在高(面積・金額)	対前年同期比	
土	地	198万1132㎡	+20万3058㎡	
建	物	32万382㎡	△3998㎡	
地	役 権	2665㎡	±0㎡	
有	価 証 券	1275万円	±0円	
出	資 に よ る 権 利	1億1558万円	±0円	
債	権	1486万円	△128万円	
基金 (一般会計)	財政調整基金	32億3097万円	+3億1599万円	
	公共施設整備基金	1億4222万円	△3443万円	
	職員退職給与準備基金	2億5311万円	△1億6772万円	
	ふるさと基金	3億7361万円	+391万円	
	住宅新築等資金借入金償還準備基金	2777万円	△899万円	
	文化振興基金	6646万円	△74万円	
	みどり基金	816万円	+4万円	
	スポーツ振興基金	186万円	△60万円	
	地下水汚染対策基金	96万円	±0円	
	カルチャーパーク基金	193万円	+42万円	
	土地開発基金		2億3077万円	±0円
			1219㎡	±0㎡

※土地及び建物は、平成30年度決算から公有財産台帳及び固定資産台帳と整合を図った現在高としています。